

読み直すふくしまの歴史講演会



富雄丸山古墳巨大蛇行剣発見と保存科学

奈良県立橿原考古学研究所 資料係長
保存科学センター 研究員

奥山 誠義 氏



船原古墳出土遺物の保存科学 —発掘から保存処理、公開まで—

九州歴史資料館 企画主査

小林 啓 氏



文化財保存科学が拓く 国宝 藤ノ木古墳出土品の再修理

奈良県立橿原考古学研究所 主任研究員
保存科学センター 研究員

中尾 真梨子 氏

県政一五〇周年

まほろん開館二十五周年

福島会場

2026 年

日時

10 月 24 日 (土)

10 : 00 ~ 15 : 40 (9 : 30 開場)

会場

とうほう・みんなの文化センター
(福島県文化センター) 小ホール

定員

344 名 (車いす席 5 席を含む)

入場無料、事前申込不要

白河会場

2026 年

日時

10 月 25 日 (日)

10 : 00 ~ 15 : 40 (9 : 30 開場)

会場

福島県文化財センター白河館
(まほろん) 講堂

定員

60 名

入場無料、事前申込不要

趣旨

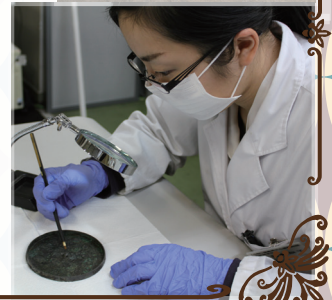
福島県文化財センター白河館開館 25 周年および県政 150 周年を記念し、読み直すふくしまの歴史講演会を開催します。

本講演会では、これまで当財団において保存科学に携わってきた専門家を講師としてお迎えし、近年の考古学的に重要な調査成果をはじめ、文化財を未来へ継承していく上での保存科学の役割と意義をお話いただきます。

「文化財をどのように残し、未来へ繋いでいくか」という視点から、福島県の歴史と文化財を支える保存科学の重要性を広く県民の皆様にお伝えします。

スケジュール

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| 9:30 | 開場 |
| 10:00 | 開会あいさつ |
| 10:05 | 趣旨説明「日本考古学における重要資料の発見と保存科学的成果」 |
| 10:30 | 報告「まぼろんの保存科学の現在とこれから」 |
| 11:00 | 講演 1 「富雄丸山古墳巨大蛇行剣発見と保存科学」 |
| 12:00 | 休憩 |
| 13:00 | 講演 2 「船原古墳出土遺物の保存科学—発掘から保存処理、公開まで—」 |
| 14:00 | 講演 3 「文化財保存科学が拓く国宝 藤ノ木古墳出土品の再修理」 |
| 15:00 | 休憩 |
| 15:10 | ディスカッション |
| 15:40 | 閉会あいさつ |



会場アクセス

福島会場

とうほう・みんなの文化センター
(〒960-8116 福島県福島市春日町 5-54)

お車でお越しの方

- 東北自動車道
福島西 IC より約 20 分

バスでお越しの方

- 市内循環もりんバス
1・2 コース
「桜の聖母短期大学」下車 徒歩 7 分



アクセスはこちら

白河会場

福島県文化財センター白河館（まぼろん）
(〒961-0835 福島県白河市白坂一里段 86)

お車でお越しの方

- 東北自動車道
白河中央スマート IC より約 20 分
白河 IC より約 20 分

バスでお越しの方

- 福島交通バス
「まぼろん」下車すぐ



アクセスはこちら

主催 公益財団法人福島県文化振興財団

後援 福島県 福島県教育委員会 白河市 福島民報社 福島民友新聞社 NHK福島放送局 福島県考古学会